

平成22年2月10日

各 位

上場会社名 黒崎播磨株式会社
 代表者 取締役社長 古野 英樹
 (コード番号 5352)
 問合せ先責任者 取締役常務執行役員総務人事部長 江口 宏
 (TEL 093-622-7224)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年11月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	80,000	500	500	300	3.55
今回発表予想(B)	81,600	2,300	2,400	3,700	43.80
増減額(B-A)	1,600	1,800	1,900	3,400	
増減率(%)	2.0	360.0	380.0	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	96,322	3,611	3,126	△2,879	△33.01

修正の理由

(1)売上高、営業利益及び経常利益

鉄鋼需要の回復に伴い、当社グループの主要得意先である鉄鋼業界において減産が緩和され、国内粗鋼生産量が回復傾向を示す中、耐火物需要も回復しつつあります。耐火物需要の増加に伴う売上高の増加に加え、コスト削減に向けた各種取組を継続して実施したこと、及び当社グループでも減産を緩和し操業度が向上したことに伴い固定費用の割合が減少したことにより、第3四半期連結累計期間の利益が改善されたため、売上高、営業利益、経常利益について通期の予想を修正するものです。

(2)当期純利益

上記の利益増加に伴うもののほか、本日平成22年2月10日公表の「連結子会社における固定資産の譲渡等及びこれに伴う特別利益の計上に関するお知らせ」に記載のとおり、当社の連結子会社であるAMR Refractorios,S.A.の工場用地の譲渡益等3,578百万円(連結ベース)を平成22年3月期連結会計年度において特別利益として計上するため、当期純利益について通期の予想を修正するものです。

※上記の予想につきましては、現状で判断しうる一定の前提、仮定に基づいています。今後発生する状況の変化によっては、異なる業績結果となることも予想されますのでご了解ください。

以 上